



TITLE:

表紙・投稿規定・プレプリント・
編集後記・目次・裏表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・投稿規定・プレプリント・編集後記・目次・裏表紙ほか. 物性
研究 1972, 17(5): 376-382

ISSUE DATE:

1972-02-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/88402>

RIGHT:

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
昭和47年2月20日発行(毎月1回20日発行)
物性研究 第17巻 第5号

vol. 17 no. 5

物性研究

1972/2

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した論問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行いません。但し、編集者が本紙に掲載することを著しく不適当と認められたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上でprivate communication扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式・記号の書き方はProgress, Journalの投稿規定に従い、ミスプリントが生じないように適切な処置をとって下さい。
上ノキ、下ノキは特に紛わしいもののみを指摘して下さい。
英字の大、花文字、ギリシャの指定を忘れないように。(のどとど0(ゼロ)、すどととa(ア)、おどとe(エ)、1(エル)と1(イチ)、xと×(カケル)、iとv等が一瞥間違ひやすい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の除の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図の縮尺、拡大は致しません。一頁以内に入る図は原則として著者に返返し、書き改めをいたします。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけ速くするようにして下さい。
8. 別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を10部単位で申込んで下さい。別紙代は下記方式により、現金で納入していただきます。

(郵券による受付はいたしません。)

p: 物研出来上り頁数

s: 別刷所要部数

a: 別刷一頁の代金 (1円)

b: 製本代(別刷一冊につき) (10円)

別刷代 = (ap + b) × 十進料

別刷代金は別刷を受取ってから、1ヶ月以内(3回)まで下さい。それより遅れた場合には遅滞追徴金を請求されることになり申せから、御注意下さい。

9. 原稿締切日は毎月20日で原則として次号発行誌に掲載されます。

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した論問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行いません。但し、編集者が本紙に掲載することを著しく不適当と認められたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上でprivate communication扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式・記号の書き方はProgress, Journalの投稿規定に従い、ミスプリントが生じないように適切な処置をとって下さい。
上ノキ、下ノキは特に紛わしいもののみを指摘して下さい。
英字の大、花文字、ギリシャの指定を忘れないように。0とo(ゼロ)と0とnとm(おとe、l(エル)と1(イチ)、xと×(カケル)、iとv等が一瞥間違ひやすい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の除の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図の縮尺、拡大は致しません。一頁以内に入る図は原則として著者に返返し、書き改めをいたします。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけ速くするようにして下さい。
8. 別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を10部単位で申込んで下さい。別紙代は下記方式により、現金で納入していただきます。

(郵券による受付はいたしません。)

p: 物研出来上り頁数

s: 別刷所要部数

a: 別刷一頁の代金 (1円)

b: 製本代(別刷一冊につき) (10円)

別刷代 = (ap + b) × 十進料

別刷代金は別刷を受取ってから、1ヶ月以内(3回)まで下さい。それより遅れた場合には遅滞追徴金を請求されることになり申せからず、御注意下さい。

9. 原稿締切日は毎月20日で原則として次所発行誌に掲載されます。

プレプリント案内

〔東北大・理・物理 桂研〕

- A. Kasuya and M. Tachiki
Dipolar Contribution to the Anisotropy Energy of the Europium Monochalcogenides
- C. J. Thompson
One Dimensional Models with Short Range Forces
- C. J. Thompson
A Model Ferromagnet with Discontinuous Critical Behavior
- C. J. Thompson
Upper Bounds for Ising Model Correlation Functions
- A. J. Guttmann, G. S. Joyce and C. Thompson
Critical Behavior of an Isotropic Spin System
- R. T. Bush and C. J. Thompson
Comparison of Cooperative Models for Haemoglobin
- I. Ono and T. Oguchi
Computer Simulation for Magnetization Process in $\text{CoCl}_2 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$
- K. Sawada and T. Osawa
Impurity Problem in the Ising Model
E. Barouch
Statistical Mechanics of the XY-Model
- H. Nishimura
Functional Integral Approach to the Theory of Itinerant Electron Ferromagnetism
— Molecular Field Theory —
- G. S. Rushbrooke, G. A. Baker and P. J. Wood
High Temperature Expansions: Heisenberg Model
- K. Nagata, Y. Tazuke and K. Tsushima
Short Range Order Effect on the Magnetic Anisotropy in a Heisenberg Linear Chain
Antiferromagnet $\text{CsMnCl}_3 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$
- K. Nagata and Y. Tazuke
Short Range Order Effects on EPR Frequencies in Heisenberg Linear Chain
Antiferromagnets

〔東大理・久保研〕

- Shigetoshi Katsura and Sakari Inawashiro
Asymptotic Form of the Lattice Green's Function of the Square Lattice
- Hisashi Nishimura
Functional Integral Approach to the Theory of Itinerant Electron Ferromagnetism
Molecular Field Theory —
- Sakari Inawashiro, Shigetoshi Katsura and Yoshihiko Abe
Lattice Green's Function for the Simple Cubic Lattice in Terms of a Meelin-Barnes
Type Integral. II.

プレプリント案内

- Hidetoshi Fukuyama
Magnetic Properties of Binary Alloys I. Model of Uniform Exchange Interactions
- T. Fukamachi and S. Hosoya
Separate Measurement of Compton Profile due to 1s Electrons in Fe, Ni, and Cu by the coincidence Method
- Katsuichi Tankei and Toyoyuki Kitamura
Kondo effect in Two-band Model
- Tomoe Fukamachi, Sukeaki Hosoya, Yoshinori Hosokawa and Haruyoshi Hirata
Compton Profile Measurements by Use of Solid-State Detector
- David J. Bergman and Yoseph Imry and Leon Gunther
Exactly Soluble Magneto-Elastic Lattices with a Magnetic Phase Transition
- Yoshimasa Itoh and Junjiro Kanamori
Spin Wave Theory of Principal Susceptibilities of the Heisenberg Antiferromagnet

[日大・理工]

- Two-Time Temperature Formalism in the Theory of Normal Fermi-Systems III
Quasiparticle Excitations in the Low Temperature System –
(V. D. Ozrin and I. A. Kvasnikov)
- Theoretical Predictions for Critical Exponents at the λ -Point of Bose Liquids.
(M. D'Eramo, G. Parisi and L'Peliti)
- Dependence of the Reduced Density Matrix upon the Boundary Conditions for the Case of Bose-Einstein and Fermi-Dirac System.
(C. S. Matveychuk)
- Superfluid State in Neutron Star Matter. III
Tensor Coupling Effect in 3P_2 Energy Gap.
(Tatsuyuki Takatsuka)
- Energy Gaps in Disordered Alloys.
(W. John)
- Neutron Scattering by Highly Anharmonic Crystals.
(N. M. Plakida)
- Estimate of Upper and Lower Bounds to Characteristics of Two- and Three-Body Systems.
(V. B. Belyaev and A. L. Zubarev)
- Coherent Light Scattering in Dilute Gases.
(N. A. Toropkov)
- Measurements of the Effective Fields on Zn Nuclei in the Crystal Lattices of Fe, Co and Ni.
(A. Balanda, K. Krolas, J. Styczen and A. Z. Hryniewicz)
- Das Umkehrproblem in der Klassischen Potentialstreuung.
(K. Dettmann and H. Schroeder)

- Stochastic Spaces.
(D. I. Blokhintsev)
- Nonlocal Hydrodynamics with Memory.
(D. N. Zubarev and S. V. Tishchenko)

[阪大理・金森研]

- P. W. Anderson, B. I. Halperin and C. M. Varma
Anomalous Low Temperature Thermal Properties of Glasses and Spin Glasses.
- H. Shiba and P. A. Pincus
Thermodynamic properties of the One-dimensional half-filled Hubbard Model.
- R. J. Elliot, S. R. P. Smith and A. P. Young
Acoustic Anomalies in Jahn-Teller Coupled Systems.
- R. J. Elliot, R. T. Harley, W. Hayes and S. R. P. Smith
Raman Scattering and Theoretical Studies of Jahn-Teller Induced Phase Transitions in Some Rare Earth Compounds.
- S. Kirkpatrick
Classical Transport in Disordered Media: Scaling and Effective Medium Theories.
- T. Odagaki and T. Yamamoto
Magnetic Moment of Binary γ -Alloys at 0°K.
- H. Nishimura
Functional Integral Approach to the Theory of Itinerant Electron Ferromagnetism.
— Molecular Field Theory —
- G. Gorodetsky, B. Lüthi and B. M. Wanklyn
Elastic Properties of a Magnetically Controllable Jahn-Teller Distortion in DyVO_4 .
- D. G. Pettifor
First Principle Basis Functions and Matrix Elements in the H-NFE-TB Representation.
- D. G. Pettifor
The Virial Theorem and Binding in Transition Metals.
- R. Afshar, F. M. Mueller and J. C. Shaffer
On the Hilbert Transform.
- P. Pincus
Instability of the Uniform Antiferromagnetic Chain.

編集部より

本誌 (vol. 17. No. 2. P.182) の 71 年度決算報告の資料をみてもわかりますように、現在個人会員、機関会員共に 200 を越えています。このような多くの購読者をもつ本誌の刊行の事務をこれまでプログレスの刊行会の職員の方にやってきてもらっていました。しかしプログレスの刊行自体の仕事量が増してきたため、今後お金の出入に関する仕事をのぞいて、プログレスの職員の方に「物性研究」の仕事をお願い出来なくなりました。現在はパートの方に週三日来ていただいてやっています。(刊行会への連絡は、月、水、金の午前中にして下さい。) 本誌がこれまでのように研究者間の共同体的性格を維持しようとするれば、どうしても皆様の積極的な御支援を必要とします。例えば、購読料を滞納される方が最近増えています(71 年度決算時未入金 : 個人会員 11 万円、機関会員 19 万円) 少なくともこのようなことのないようにしていただきたいのです。

次に別刷についてですが、これまで、印刷屋が直接別刷の発送、別刷代請求の仕事をやってきてくれていました。ところが別刷代は全くの原価、あるいは場合によっては原価以下の価格になっています。又現金支払いがたてまえになっていますが、それがあまり守られていません。このような事情から印刷屋から、再三別刷の仕事を刊行会でやってくれと頼まれます。本誌はそれ自身が、読者間のコミュニケーションの場であるという性格を強くもっており、それが商業誌に見られない特色になっています。もちろんオリジナルな論文も投稿されるわけですが、刊行会の母体が今のように不安定になっている場合、原則として別刷を作らないという方針を取らざるを得ないと思われます。今後とも皆様と共にどのように「物性研究」を続けていけばよいのかを考えてゆきたいと思いますが、当面別刷廃止の線を取ります。しかし、全面的に廃止してしまえば、いろいろ支障がでると思われますので、どうしても必要なときは 50 部単位で申し込んでいただき、別刷代は次のように改定いたします。

$$\text{別刷代} = (a p + b) x + \text{送料}$$

p : 本誌出来上り頁数

x : 別刷所要部数

a : 別刷一頁の代金 3 円

b : 製本代 (別刷一部につき) 30 円

編集部より

いろいろと苦しい事情を書きましたが、今日の物価上昇の中で、又全くせちがらく、業績モットーの記事をのせた雑誌が多い中で本誌はいまだに大きい活字で、ゆうゆうたるスペースを取っており、内容も素朴さとおおらかさを失っていないと確信します。コミュニケーションの速さも抜群だし、チョイト御意見申し上げることもしる。京都の鞍馬電鉄のようにいつまでも残してやりたいではないですか！

編 集 後 記

ある科研費班の分担者諸先生が全国から一堂に会しての「研究会」。持時間を延長して前例を作られたY先生にならって登壇される先生方は次から次へと「これは私の研究室のD3の人の仕事ですが」と就職適令者の名前を黒板に大書。それが常識になりかけた頃M先生の番、「これは私の所の大学院生というわけではありませんが……」と黒板に書かれたのは“Schrieffer”。見事なタイミングでした。

情報の洪水の中で、他の方々は一体どのように対処しておられるのか特集してほしいというYさんの提案で、アンケートその他を集め本号に掲載しましたが、本当には情報は増えてはいないというのが大多数の方の感じ方。上の話に見られるような態度が非線型的に「情報」を水増ししている元凶の一つでしょう。これはどなたの作か存じませんが……。

書庫の占有速度が年々増し、数年後には光速度を超えるかも知れないが、これは物理的にみてもありえないことではない。なぜなら何も情報を運んではないのだから。

現在里帰り中の数学者 広中平裕氏の話（1月4日付朝日新聞）「将来数学の中心は日本というか、東洋に移るでしょう。庭師が時間をかけて庭をつくるようにアイマイな予感の中で新しいアイデアを考える仕事は東洋に向いている」。物理にもこのようなことがありうるのではないのでしょうか。それには正しい意味での情報の交換と、それなりの姿勢が必要だと思います。本誌はいたずらに情報を薄める役割でなく、上に述べたような意味で必要な母国語による情報交換・討論という重責を荷っていると思います。

（T. O.）

物 性 研 究

第 1 7 卷 第 5 号

1 9 7 2 年 2 月 2 0 日 発 行

発行人 松 田 博 嗣

京 都 市 左 京 区 北 白 川 追 分 町

京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

印刷所 昭 和 堂 印 刷 所

京 都 市 上 京 区 上 長 者 町 室 町 西 入

TEL(441)1659(431)4789

発行所 物 性 研 究 刊 行 会

京 都 市 左 京 区 北 白 川 追 分 町

京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

購読規定

個人購読

1. 会費：当会の会費は前納制をとっています。したがって、3月末までに払うために1年間分会費を御支払い下さい。なお新規購読の場合は下記の会費以外に入会金として、1,000円お支払い下さい。

※ 1年間の会費

1st volume 9,600円

2nd volume 9,600円

計 19,200円

(1年分まとめてお支払いが困難の場合は1Volume分ずつでも結構です。)

2. 支払いの際の注意：なるべく振替用紙をご利用の上御納入下さい。なお通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。
3. 雑誌購読者以外の代理人が購読料を送金される場合、必ず購読者本人の名前を明記して下さい。
4. 誌代の支払遅滞の場合：当会の原則としては、正当な理由なく2Vol.以上の誌代を滞納された場合には、送本を停止することになっていきますので御留意下さい。
5. 一括送本を受ける場合：個人購読中に大学等で一括配布を受ける様になった場合は、必ず「個人購読中止、一括配布希望」の通知をして下さい。逆の場合も同様です。
6. 送本先変更の場合：住所、勤務先の変更等送本先が変わった場合は、必ず送本先変更届を提出して下さい。

学校、研究所等機関購読

1. 会費：学校、研究所等での購読及び個人であっても公費払いのときは機関会員とみなし、代金は、1Vol.1,800円です。この場合、入会金は不要です。学校、研究所の会費の支払いに後払いでも結構です。しかし購読申込みをされる時に支払いに必要な請求見積、納品書各何通必要なのかをお知らせ下さい。なお、当会の請求書類では支払いができない様でしたら、貴校、貴研究機関の請求書類を送付して下さい。
2. 送本中止の場合の連絡：発行途上にあるvolumeの購読途中中止は認められません。購読中止される場合には、1ヶ月前ぐらいに中止時期を明記して「購読中止届」を送付して下さい。

物 性 研 究 17—5 (2月号) 目 次

○ 特集「“情報化時代”における物理学研究」	325
○ 超電導体中の共鳴散乱に因る束縛状態.....町田一成, 柴田文明 ...	349
○ 液体ヘリウム中の中性励起原子.....鈴木順三 ...	360
○ プレプリント案内	376
○ 編集部より	379
○ 編集後記	381

物 性 研 究 17—5 (2月号) 目 次

○ 特集「“情報化時代”における物理学研究」	325
○ 超電導体中の共鳴散乱に因る束縛状態.....町田一成, 柴田文明 ...	349
○ 液体ヘリウム中の中性励起原子.....鈴木順三 ...	360
○ プレプリント案内	376
○ 編集部より	379
○ 編集後記	381